

■販売元

日本セイフティー株式会社

http://www.nihonsafety.com

社 〒102-0082 東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F TEL.03-6369-2221 FAX.03-6369-2220 東日本第1営業部 TEL.03-6369-2222 FAX.03-6369-2230 ラップポン事業部 TEL.03-6369-2223 FAX.03-6369-2228 大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクウェアビルⅡ T541-0053 営 業 部 TEL 06-6260-1122 FAX 06-6260-1123 宮城県柴田郡川崎町大字川内字七曲山63番地 東北支店 TEL.0224-85-2331 FAX.0224-84-2333 名古屋支店 愛知県津島市唐臼町ニツ池60番地 TEL.0567-33-0077 FAX.0567-33-0078 **〒731-0223** 広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号 TEL.082-819-1877 FAX.082-819-1878 ₹761-8031 香川県高松市郷東町577番地5 TEL.087-832-8181 FAX.087-832-8180 九州支店 〒811-2104 福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585 TEL.092-957-6812 FAX.092-957-6813 T001-0915 札幌市北区新琴似町574-2 TEL.011-769-7631 FAX.011-769-7630 **7421-0303** 静岡県榛原郡吉田町片岡8番2 TEL.0548-32-6661 FAX.0548-32-3456

■ 制造元

📆 ナカダ産業株式会社

〒428-0019 静岡県島田市志戸呂880-3 TEL.0547-45-3141 FAX:0547-46-4123

■取扱い店

◆カタログ掲載商品について

▼ ガンコン・同場域内容は、2022年5月1日現在のものです。製品改良のため、仕様及び 外観の一部を予告なく変更する場合があります。

ため池・調整池へ落水した人を助けるための脱出設備

水難救助ネット網安心

特許申請中

特長

陸に上がりやすい

【開発品】水位追従救命器具が落水者の 一時的な避難を可能にし、余裕を与えます。 [開発品]水位追従救命器具 ネットを伝い陸へ這い上がりやすくします。 ため池

開発品】水位追従救命器具が可動する

【開発品】水位追従救命器具は水位の変動 に対応して上下に動きます。 (下部可動部拡大図↓)



対助ネットの位置

【開発品】水位追従救命器具がネットと連結しているので設備の位置が分かり やすく、初期動作を早くします。

ジンガイドローフ

毎年、ため池・調整池で水難事故が発生します。尊い命を救うため、万が一の事故に備え、落水者が生還しやすくするための設備を提案致します。



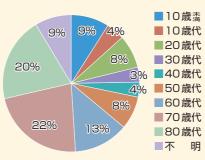
用途

① ため池に 落ちる



ため池の事故

■ 死亡事故者の年代別割合

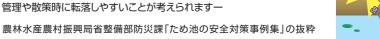


■ 年度別の死亡事故発生件数



農林水産省・ため池の安全対策の必要性より

一ため池での水難事故は、春期から夏期にかけて事故が多く発生しており、 農繁期となり施設の管理・操作の頻度が増加することや気温の上昇に伴い、 娯楽などによる利用者が増加することが考えられます。事故者は若年層や 高齢者が多く、若年層の場合は、ため池の危険やその判断力の欠如により 危険な区域に進入することが考えられます。また高齢者の場合は、施設 管理や散策時に転落しやすいことが考えられます。









水難救助ネット網安心



現場写真(設置例)

福島県①



福島県②



静岡県①



静岡県②



製品各部説明

■ 救助ネット



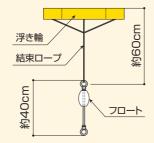
柔軟性に優れ、被災者が地上まで這い上がるのをアシストします。 紫外線に強い糸を使用することにより、耐候性に優れます。 材質-再生ポリエステル、目合い-100mm、強度-平均2kN以上/本 耐候性-7500h照射後強度保持率90%以上

(サンシャインウェザーメーター促進暴露試験) ※約30年に相当。

ネット規格	ラッセル網
目合い	100mm
素材	再生ポリエステル
繊度/網地太さ	75150dtex/5mm程度
引張強度	2.0kN以上(1本2節法)
耐候性 ※1 同現糸からの推定値 ※2 サンシャインカーボンアーク灯 7500b昭射時(250b=1年)	強度保持率 90%以上

■【開発品】水位追従救命器具(オプション品)





落水者の水没を防ぎ、ネット を這い上がる時の補助機能 と余裕をうみます。また、 発色が良いため視認性が 高まります。

【救命器具はオプション品です】



施工写真

①下部単管パイプ(錘)取付け



②上部固定



③ 救助ネット投入(1)

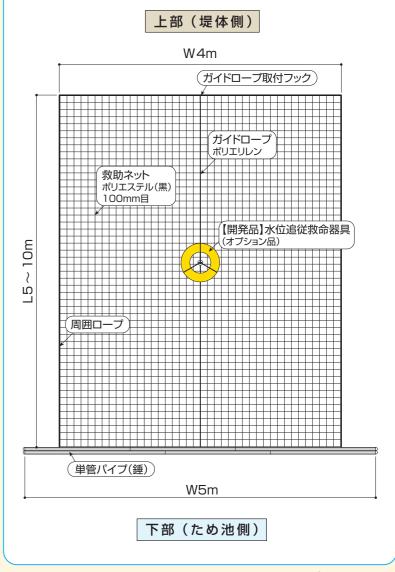


④ 救助ネット投入(2)





製品全体図(表面)



ネットサイズはご相談可能

注意事項

- ・上部固定方法(アンカーピン、ロープ等)は現場状況により選定してください。
- ・【開発品】水位追従救命器具が反転すると水位追従しない可能性があるので気づいた際に直してください。
- ・雑草によりネットが隠れてしまう可能性がある場合は防草シートをネットの下に設置してください。

